学校番号	3006

令和８年度　工業科（建築都市工学系　建築システム専科）

教科	工業	科目	建築製図	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	建築設計製図（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

建築製図を通じて建築物が完成するまでの企画・計画・設計の段階、設計者の役割を理解できるように学びます。また、建築計画・建築構造・建築構造設計・建築施工・建築法規などの知識が必要なこと、基礎知識を総合的にまとめる能力を身につけることを習得します。
課題図面を「正確に、美しく、速く」かく技術を身につけながら、提出期限までに仕上げるようにしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
建築設計製図の基本を学び，設計製図法に至るまで段階を追って学習するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
鉄筋コンクリート構造の構造物・設計順序・方法を理解し，建築物を美しく合理的に設計する技術を身につけ，建築設計に関する総合的な知識を養う。
【学びに向かう力、人間性等】・
様々な建築物を安全かつ合理的に設計できる力の向上をめざして自ら学び、技術者としての素養を身につけさせる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	建築設計製図に関する学習や作図・課題演習を通して，建築設計製図に関する基本的な概念や総合的な把握のしかたを理解し，各種建築工事における設計図書の意義や役割、作図手順などの知識・技術を身につけている。	各種建築工事に使用される設計図書作成に関する諸問題を，総合的な見地から的確に把握し考察を深め，建築設計製図における基礎的・基本的な知識を活用して適切に思考・判断し，創意工夫した製図法で的確に表現する力を身につけている。	各種建築工事に使用される設計図書を作成することに興味・関心をもち，建築設計製図の意義や役割の理解および諸問題の解決を目指して，主体的に学習に取り組むとともに，建築技術者としての望ましい心構えや態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鉄筋コンクリート構造の設計製図	・鉄筋コンクリート構造 製図の基礎知識 ・鉄筋コンクリート構造 製図の手順 ・鉄筋コンクリート構造 設計図の模写(トレース) 一般図 1)配置図 2)平面図 店舗付事務所設計図(製図例 6)	a: 建築設計製図における基礎的知識と基礎的技術の理解している。また、建築設計製図における技能を身につけている。 b: 建築設計製図に関する思考と判断を身につけている。 c: 建築設計製図に興味・関心をもち、意欲的に取り組む態度が身についている。	課題 ワークシート	課題	観察 振り返りシート
2学期	鉄筋コンクリート構造の設計製図	・鉄筋コンクリート構造 製図の手順 ・鉄筋コンクリート構造 設計図の模写(トレース) 一般図 2)平面図 3)立面図 4)断面図 店舗付事務所設計図(製図例 6)	a: 建築設計製図における基礎的知識と基礎的技術の理解している。また、建築設計製図における技能を身につけている。 b: 建築設計製図に関する思考と判断を身につけている。 c: 建築設計製図に興味・関心をもち、意欲的に取り組む態度が身についている。	課題 ワークシート	課題	観察 振り返りシート
3学期	鉄筋コンクリート構造の設計製図	・鉄筋コンクリート構造 製図の手順 ・鉄筋コンクリート構造 設計図の模写(トレース) 一般図 4)断面図 5)かなばかり図 店舗付事務所設計図(製図例 6)	a: 建築設計製図における基礎的知識と基礎的技術の理解している。また、建築設計製図における技能を身につけている。 b: 建築設計製図に関する思考と判断を身につけている。 c: 建築設計製図に興味・関心をもち、意欲的に取り組む態度が身についている。	課題 ワークシート	課題	観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度